



1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

【参考】

各車種専用品をご購入いただいた場合でも、製品本体や取付・取扱説明書は共通です。車種別配線資料に従って配線を行ってください。

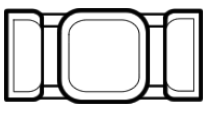
2. 製品構成

- ・コントローラ(桃 1) 1個
- ・ヒューズ付き専用ハーネス 1セット
- ・取付説明書 1セット

【付属品】 各配線で使用するコネクタや端子を指定しています。正しいものを使用して配線してください。



クワ型端子 1個



割込コネクタ(白) 3個



接続コネクタ 2個



接続コネクタ(青) 2個
(オス・メスの区別はありません)

3. 配線方法 （詳細は別紙の結線図を参照して下さい。）

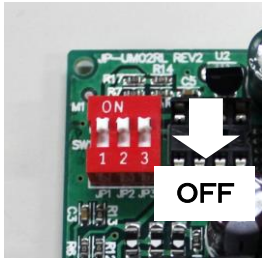
ケーブル線色	説明と主な接続先
① 黒	ボディアースへ接続。
② 赤	ACC またはIG電源へ接続。
③ (青)	未使用。
④ 緑	ホールドスイッチ線を切断した車両側に接続
⑤ (紫)	未使用。
⑥ (青／白)	未使用。
⑦ (緑／白)	未使用。
⑧ (紫／白)	未使用。
⑨ 茶	ホールドスイッチ線を切断したスイッチ側に接続
⑩ 灰	Pポジションまたはパーキングブレーキ入力。
⑪ 黄	シートベルト入力。

括弧付きの線は、ロットによってはハーネスに含まれますが、この製品では使用しませんので、どこにも接続せずに絶縁して下さい。

4. DIP スwitchの設定

設定の変更は、コントローラからカプラーを抜いて行ってください。
ケース内基板上的 DIP スwitchで各種設定を変更できます。

DIP スwitch	設定項目	ON	OFF
1	未使用		
2	未使用		
3	走行中にシートベルトを脱着した場合の動作	何もしない	自動的にONにする (初期設定)



【重要】

シフトがP 以外の時に運転席シートベルトを外し、再度装着した際に、ブレーキホールド機能がONにならない場合は、コントローラ内部の DIP スwitch 3を OFF に変更してください。当社車速ロックキットと組み合わせて取り付けした場合、車速ロック時にブレーキホールド機能がOFFになる場合も同様にDIP スwitch 3を OFF に変更してください。

【参考】

配線に関しては、当社Webサイトで車種別配線資料を閲覧できます。
※本体に付属する取説にはここにパスワードが記載されています。

https://cepinc.jp/chumon/brake_hold/60h261_haisen.html



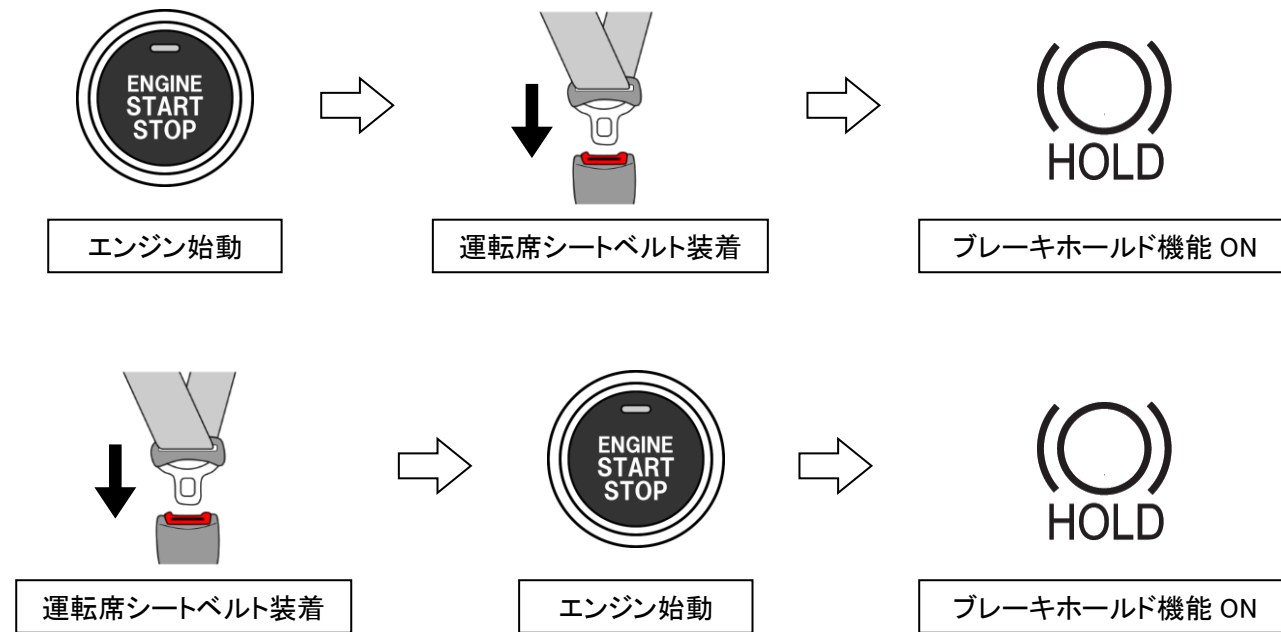
4. 機能説明

車両のブレーキホールド機能について

ブレーキホールドは、信号待ちなどの停止時にブレーキペダルから足を離しても、車両の停止状態を保持する機能です。保持中にアクセルペダルを踏み込めばブレーキの保持機能が解除されます。

当製品の機能について

ブレーキホールド機能は、エンジン始動時は毎回 OFF になります。
当製品を装着後は、エンジンを始動するとブレーキホールド機能が自動的に ON になります。



注意

運転席シートベルトを外し、再装着した際にブレーキホールド機能がONにならない場合があります。その場合は、手動でホールドスイッチを押して、機能をONにしてください。

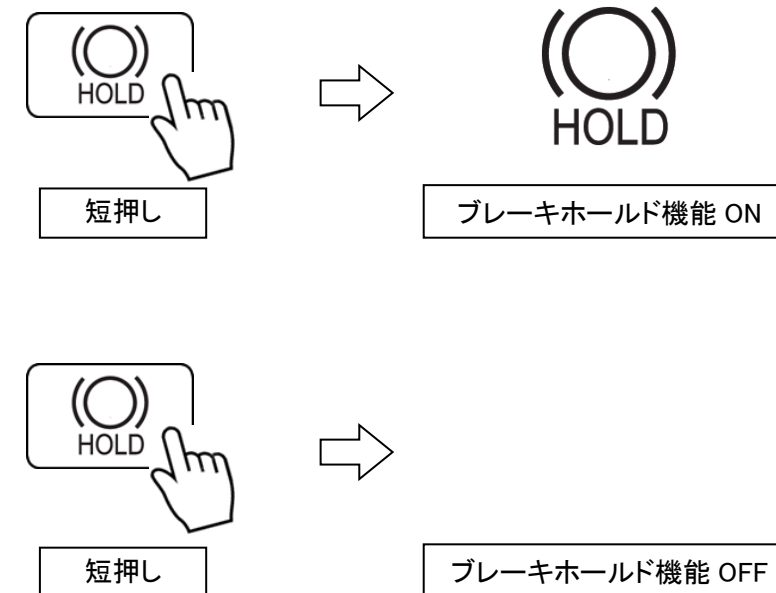
ブレーキホールド機能 作動条件

ブレーキホールド機能は、以下の条件を満たさないと ON になりません。

- ・運転席ドアが閉まっている
- ・運転席シートベルトが装着されている

手動でブレーキホールド機能を ON/OFF する方法

今まで通りブレーキホールドスイッチでブレーキホールド機能を ON/OFF が可能です。



当製品の機能を有効/無効にする方法

エンジン始動中に車両のブレーキホールドスイッチの長押しで、当製品の機能を無効にできます。
無効の状態でも長押しすると、再度機能が有効になります。

